

ふるさと未来講座「歴史」福井③

「浮世絵の祖・岩佐又兵衛 福井における活躍」

日 時：2月21日（土）14：00～15：30

講 師：京都大学大学院 文学研究科 准教授 筒井 忠仁 氏

メイン会場：福井県生活学習館（ユー・アイ ふくい） 映像ホール

サテライト会場：若狭図書学習センター 講堂（同時配信）



世界に誇る浮世絵文化の発祥に、福井ゆかりの岩佐又兵衛が多大な功績を残しました。本講座では、又兵衛の出自や、代表作の洛中洛外図や豊国祭礼図の制作のこと、京都から福井に移り住んだ理由などを、大坂の陣前後の時代背景と豊富な絵画や史料からわかりやすく解説していただき、浮世絵の祖といわれる又兵衛が後世に与えた功績に迫りました。

「福井に誇る又兵衛の遺産をいかに継承し、活用・発信するか」というテーマで参加者同士の意見交換も行い、例えば「福井時代の又兵衛が作品制作に使用した可能性がある越前和紙とのコラボでPRしてみてもは」などの提案がありました。参加された方々からの感想にも、「国宝になっているすごい絵を描いている人のことをもっと広く知ることが大切と思う」「もっと深く知り、友人・知人・家族に伝えたいと思いました。もっとメディアで流してほしい」「できれば美術館など現地をめぐる講座を」などのご意見が寄せられました。